



2015年2月期 決算説明資料

2015年4月22日

株式会社スーパーバリュー
(JASDAQ:3094)



1. 当社の概要



- 1) スーパーバリューとは・・・
- 2) 売上・店舗数推移
- 3) 当社の特長
- 4) 基本戦略

① スーパーバリューとは・・・

都市型スーパーセンター

SM

食品スーパー

×

(複合)

HC

ホームセンター

&

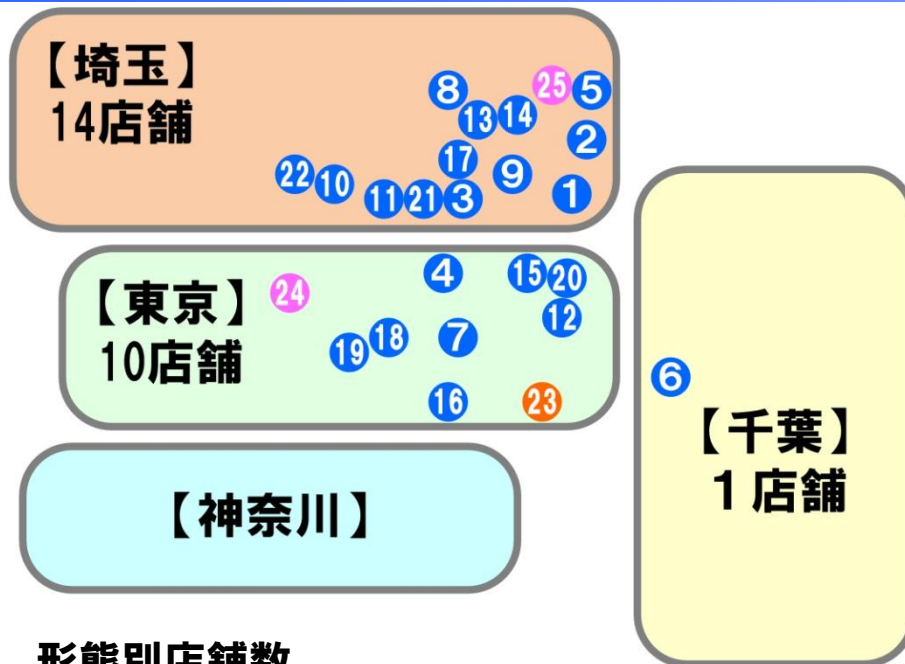
=

SM

食品スーパー



1 スーパーバリューとは・・・



形態別店舗数

	SM+HC 複合	SM+ 一部HC	SM
埼玉	4店	2店	8店
東京	4店	-	6店
千葉	-	-	1店
合計	8店	2店	15店

【埼玉】

- 1 草加店
- 2 越谷店
- 3 戸田店
- 5 春日部武里店
- 8 上尾愛宕店
- 9 川口前川店
- 10 入間春日町店

- 11 東所沢店
- 13 大宮天沼店
- 14 見沼南中野店
- 17 中浦和店
- 21 朝霞泉水店
- 22 飯能店

25 春日部大場店

(2015年4月10日開店)

【東京】

- 4 練馬大泉店
- 7 杉並高井戸店
- 12 荒川一丁目店
- 15 志茂店
- 16 等々力店
- 18 府中新町店

- 19 国立店
- 20 西尾久店
- 23 品川八潮店
- 24 福生店

(2014年3月19日開店)

(2015年3月4日開店)

【千葉】

- 6 南船橋店

注)番号は出店順
店舗数は2015年4月22日現在

② 売上・店舗数推移

売上高の推移（億円）

新規出店 3店舗予定

福生店 2015年3月
春日部大場店 2015年4月
八王子高尾店 2015年秋

【1996年3月】
「機大川ホームセンター」
設立（同年7月営業開始）

【2006年1月～12月】
経営の効率化と管理の
簡素化を目的として
子会社を吸収合併

【2013年9月】
「Value Plaza 上尾愛宕店」
の土地・建物を売却し、
新たに賃貸借契約を締結

【2005年3月】
社名を「機スーパーバリュー」に変更
ストアブランドも「Super Value」
（スーパーバリュー）に統一

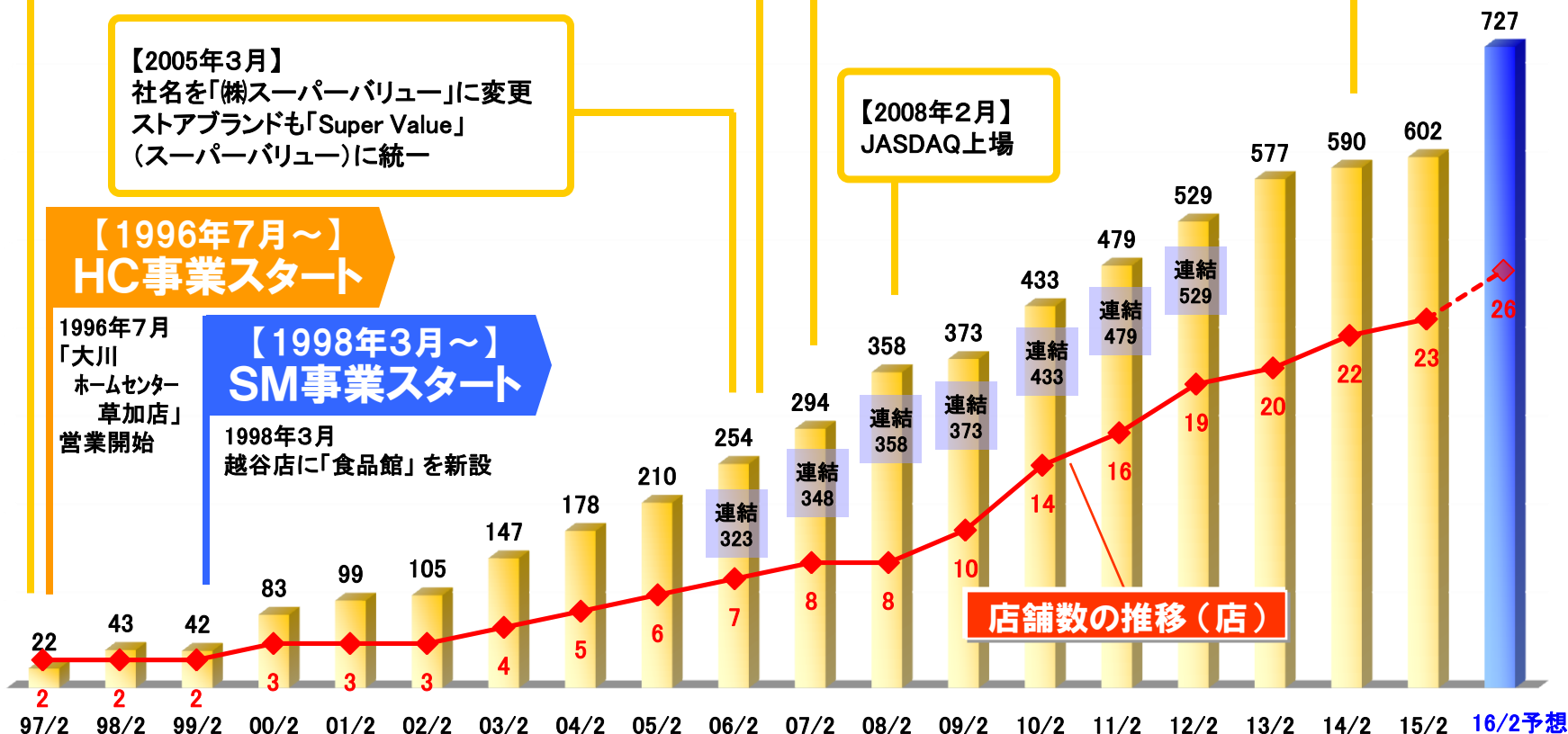
【2008年2月】
JASDAQ上場

【1996年7月～】 HC事業スタート

1996年7月
「大川
ホームセンター
草加店」
営業開始

【1998年3月～】 SM事業スタート

1998年3月
越谷店に「食品館」を新設



③ 当社の特長

店舗への
大幅な権限委譲

+

よい商品をより安く

+

幅広い品揃え

強い
集客力

高い客単価

⇒2,321円(2015年2月期)

高い商品回転率

⇒SM 60.7回/年
HC 6.7回/年
(2015年2月期)

高い生産性

⇒1人当たり売上高
29,853千円(2015年2月期)

④ 基本戦略 ローコスト経営

常に競合店を上回る価格競争力

これを実現している
基本戦略

- 売上総利益率を下げて集客と売上を拡大する路線
- これを可能とする「ローコスト経営体質」の追求

【売上総利益率の競合比較】

当社（2015年2月期）		業界平均（競合上場会社）	
SM事業	20.9%	26.1%	SM業界
HC事業	22.3%	29.2%	HC業界

【売上高販管費率の競合比較】

当社（2015年2月期）	業界平均（競合上場会社）
21.0%	26.9% SM業界
	27.3% HC業界

注) 業界平均の数値は、(株)日本経済新聞社「日本の小売業調査」及び「日本の専門店調査」より、当社基準で選定した上位会社及び当社競合会社の有価証券報告書等より集計



2. 決算概況



- 1) 決算ハイライト
- 2) 既存店の状況
- 3) 売上の状況
- 4) コストの状況
- 5) 設備の状況／従業員の状況
- 6) 要約貸借対照表
- 7) 要約キャッシュ・フロー計算書

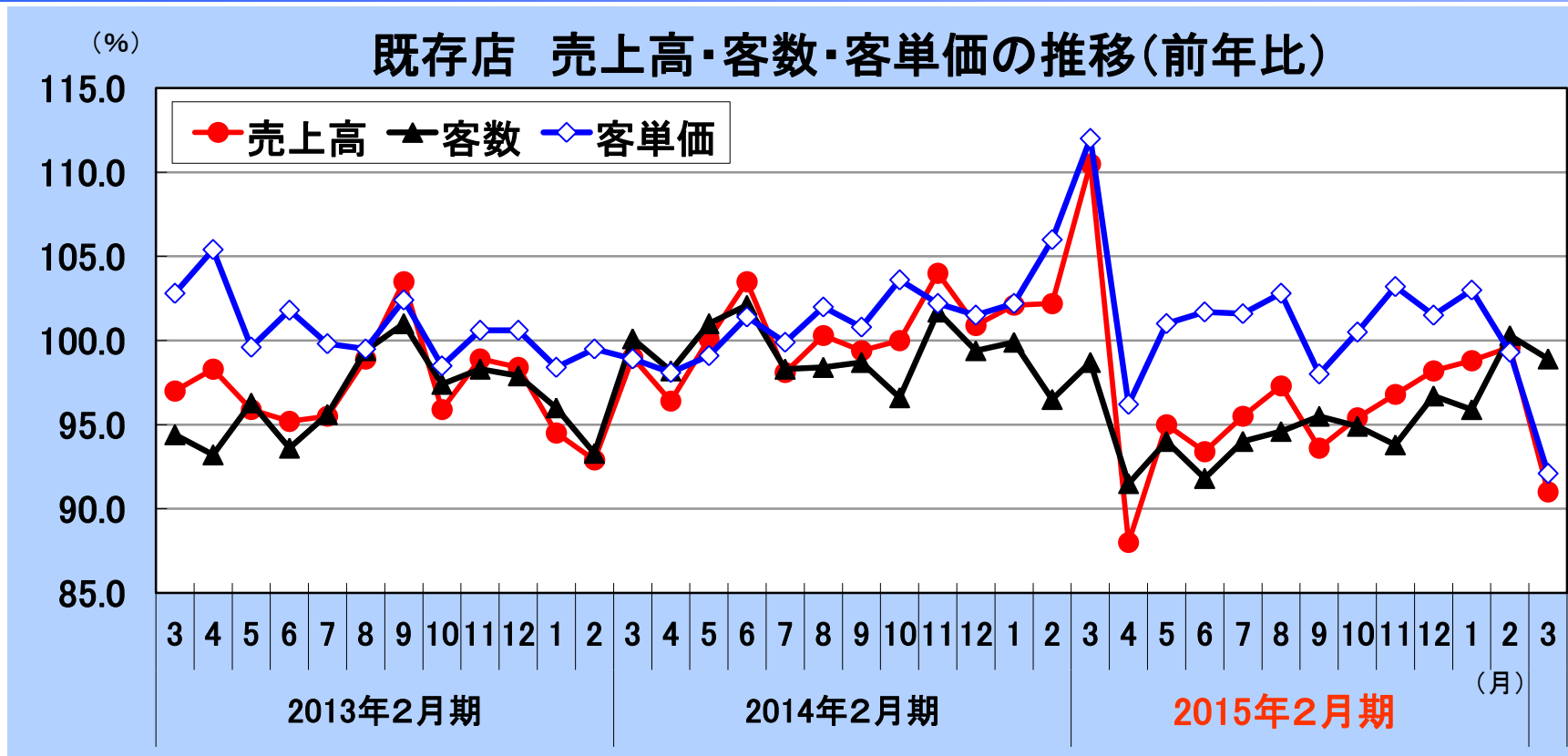
1 決算ハイライト

単位: 百万円、%

<単体>	2013年2月期		2014年2月期		2015年2月期		
		売上比		売上比		売上比	前期比
売上高	57,720	100.0	59,062	100.0	60,274	100.0	+ 2.1
売上総利益	11,880	20.6	12,152	20.6	12,773	21.2	+ 5.1
営業収入	270	0.5	300	0.5	293	0.5	△ 2.5
営業総利益	12,150	21.1	12,453	21.1	13,066	21.7	+ 4.9
営業利益	899	1.6	652	1.1	413	0.7	△ 36.6
経常利益	866	1.5	623	1.1	520	0.9	△ 16.6
特別利益	2	0.0	419	0.7	15	0.0	-
特別損失	-	-	423	0.7	66	0.1	-
当期純利益	504	0.9	370	0.6	269	0.4	△ 27.2
総資産	22,179	-	17,537	-	22,534	-	+ 28.5
純資産	4,556	-	4,918	-	5,125	-	+ 4.2
1株当たり 当期純利益	239.93円	-	175.81円	-	127.86円	-	△ 47.95円
1株当たり純資産	2,163.90円	-	2,326.85円	-	2,424.73円	-	+ 97.88円
1株当たり配当金	※ 30.0円	-	30.0円	-	33.0円	-	+ 3.0円

※ 2013年2月期の「1株当たり配当金」には、記念配当(5.0円)を含んでおります。

② 既存店の状況



出退店の状況

● 出店 (1)

品川八潮店(3月)

● 改装 (1)

越谷店HC館 増床(4月)

既存店 売上高 の状況

2015/2期		前期比
既存店売上高		96.8 %
客	数	95.1 %
客	単 価	101.9 %
買	上 点 数	94.1 %

3

売上の状況

事業部門別売上高・売上総利益率

単位:百万円、%

<単体>	2013年2月期			2014年2月期			2015年2月期			
	売上高	売上比	売上総利益率	売上高	売上比	売上総利益率	売上高	売上比	前期比	売上総利益率
合 計	57,720	100.0	20.6	59,062	100.0	20.6	60,274	100.0	+ 2.1	21.2
SM事業	44,581	77.2	20.3	46,114	78.1	20.2	47,368	78.6	+ 2.7	20.9
生鮮食品	21,891	37.9	23.9	22,964	38.9	23.7	24,153	40.1	+ 5.2	24.3
グロッサリ	22,689	39.3	16.8	23,150	39.2	16.8	23,215	38.5	+ 0.3	17.3
HC事業	13,139	22.8	21.6	12,947	21.9	21.9	12,906	21.4	△ 0.3	22.3
第1グループ※	2,818	4.9	24.5	2,788	4.7	24.7	2,694	4.5	△ 3.4	25.3
第2グループ※	3,043	5.3	21.5	2,937	5.0	21.7	2,930	4.9	△ 0.3	22.8
第3グループ※	2,635	4.6	23.5	2,678	4.5	22.8	2,663	4.4	△ 0.6	23.1
第4グループ※	4,608	8.0	19.0	4,527	7.7	19.7	4,604	7.6	+ 1.7	19.9
その他	32	0.0	16.8	15	0.0	19.3	13	0.0	△ 8.8	19.4

※ 2013年11月1日付組織変更に伴い、HC事業の各グループの部門構成を一部変更しております。

なお、2013年2月期のHC事業各グループの数値は、2014年2月期の基準に合わせて修正しております。

※「第1グループ」：日曜大工用品、園芸用品、エクステリア用品、リフォーム

「第2グループ」：カー用品、レジャー用品、ペット用品

「第3グループ」：家電製品、対面（時計・カメラ等）、インテリア用品

「第4グループ」：家庭・日用雑貨、文具・玩具、ドラッグ

4 コストの状況

単位: 百万円、%

<単体>	2013年2月期		2014年2月期		2015年2月期		
		売上比		売上比		売上比	前期比
売上高	57,720	100.0	59,062	100.0	60,274	100.0	+ 2.1
売上総利益	11,880	20.6	12,152	20.6	12,773	21.2	+ 5.1
営業総利益	12,150	21.1	12,453	21.1	13,066	21.7	+ 4.9
販管費 (主なもの)	11,251	19.5	11,801	20.0	12,653	21.0	+ 7.2
広告宣伝費	389	0.67	398	0.68	410	0.68	+ 3.0
人件費	5,678	9.84	5,891	9.98	6,272	10.41	+ 6.5
地代家賃	1,566	2.71	1,817	3.08	2,280	3.78	+ 25.5
リース料	231	0.40	220	0.37	186	0.31	△ 15.7
水道光熱費	638	1.11	703	1.19	813	1.35	+ 15.5
開店一時経費	24	0.04	62	0.11	33	0.06	△ 46.2

売上総利益率: +0.6pt

- 仕入原価の低減
- 高機能・こだわり品の品揃え

△円安や天候不順の影響による仕入価格上場

販管費率: +1.0pt

- ・人件費の増加
 - ・新卒新入社員の入社
 - ・新店開店に伴うパート、アルバイトの増加
 - ・当期出店を予定していた店舗の新店要員70名の早期採用
- ・地代家賃の増加
 - ・新店開店によるもの
 - ・バリュープラザ上尾愛宕店の賃貸借契約によるもの(2013年9月実施)
- ・水道光熱費の増加
 - ・新店開店によるもの
 - ・電気料金値上げの影響

5 設備の状況／従業員の状況

● 設備の状況

単位: 百万円、%

<単体>	2013年2月期	2014年2月期	前期比 増減額	2015年2月期		
				前期比 増減額	前期比	
新店・先行投資	218	994	+ 776	2,096	+ 1,101	+ 110.7
既存店活性化他	269	587	+ 317	124	△ 462	△ 78.8
設備投資計	488	1,582	+ 1,093	2,220	+ 638	+ 40.3
減価償却費	796	682	△ 114	575	△ 106	△ 15.7

・新店の出店に係る投資(1店舗)
・今後の出店に係る投資(来期出店予定3店舗ほか)

・越谷店HC館増床に係る投資

・ValuePlaza上尾愛宕店の建物売却に伴う減少
(2013年9月実施)

● 従業員の状況

単位: 人

<単体>	2013年2月期末	2014年2月期末	前期比 増減数	2015年2月期末	
				前期比 増減数	
社員	476	518	+ 42	528	+ 10
契約・嘱託・臨時	1,389	1,425	+ 36	1,491	+ 66
合計	1,865	1,943	+ 78	2,019	+ 76

・新卒採用活動に伴う新入社員の入社

・新店の開店に伴う増加

注) 契約・嘱託・臨時の人員数は、期中平均雇用人数(8時間換算)。

⑥ 要約貸借対照表 ①資産の部

単位:百万円、%

<単体>	2013年2月期		2014年2月期		2015年2月期		
		構成比		構成比		構成比	増減額
流動資産	4,430	20.0	4,585	26.1	7,900	35.1	+ 3,315
現金及び預金	1,121	5.1	1,045	6.0	4,152	18.4	+ 3,107
商品	2,567	11.6	2,654	15.1	2,779	12.3	+ 125
固定資産	17,748	80.0	12,952	73.9	14,633	64.9	+ 1,681
有形固定資産	14,516	65.4	9,041	51.6	10,194	45.2	+ 1,152
建物	5,237	23.6	2,604	14.8	2,458	10.9	△ 145
土地	8,302	37.4	5,392	30.7	5,392	23.9	-
リース資産	772	3.5	873	5.0	668	3.0	△ 204
無形固定資産	40	0.2	24	0.1	54	0.2	+ 29
投資その他の資産	3,192	14.4	3,886	22.2	4,385	19.5	+ 498
差入保証金	2,736	12.3	3,374	19.2	3,713	16.5	+ 338
総資産	22,179	100.0	17,537	100.0	22,534	100.0	+ 4,997

⑥ 要約貸借対照表 ②負債・純資産の部

単位:百万円、%

<単体>	2013年2月期		2014年2月期		2015年2月期		
		構成比		構成比		構成比	増減額
流動負債	9,576	43.2	9,167	52.3	13,616	60.4	+ 4,449
仕入債務	3,969	17.9	4,207	24.0	7,215	32.0	+ 3,008
短期借入金	1,750	7.9	1,600	9.1	2,800	12.4	+ 1,200
1年内返済予定の長期借入金	2,022	9.1	1,448	8.3	1,468	6.5	+ 20
リース債務	241	1.1	299	1.7	285	1.3	△ 14
ポイント引当金	171	0.8	171	1.0	155	0.7	△ 15
固定負債	8,045	36.3	3,451	19.7	3,792	16.8	+ 341
長期借入金	6,892	31.1	2,139	12.2	2,569	11.4	+ 430
リース債務	611	2.8	692	3.9	556	2.5	△ 135
負債合計	17,622	79.5	12,618	72.0	17,409	77.3	+ 4,791
純資産合計	4,556	20.5	4,918	28.0	5,125	22.7	+ 206
負債・純資産合計	22,179	100.0	17,537	100.0	22,534	100.0	+ 4,997
有利子負債合計	10,665	48.1	5,188	29.6	6,838	30.3	+ 1,650

注)有利子負債合計には、リース債務を含んでおりません。

7 要約キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

<単体>	2013年2月期	2014年2月期	2015年2月期	
				増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,508	1,293	4,066	+ 2,773
税引前当期純利益	869	618	468	△ 149
減価償却費	796	682	575	△ 106
固定資産売却損益(▲)	–	△ 417	–	+ 417
減損損失	–	412	66	△ 345
たな卸資産の増(▲)減額	140	△ 99	△ 126	△ 27
仕入債務の増減(▲)額	△ 318	237	3,008	+ 2,770
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 500	4,446	△ 2,223	△ 6,669
有形固定資産の取得による支出	△ 398	△ 694	△ 1,652	△ 958
有形固定資産の売却による収入	–	6,039	–	△ 6,039
差入保証金の差入による支出	△ 87	△ 888	△ 566	+ 321
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,077	△ 5,815	1,264	+ 7,079
短期借入金の純増減(▲)額	△ 200	△ 150	1,200	+ 1,350
長期借入金の純増減(▲)額	△ 600	△ 5,327	450	+ 5,777
現金及び現金同等物の増減額	△ 69	△ 75	3,107	+ 3,183
現金及び現金同等物の期末残高	1,121	1,045	4,152	+ 3,107



▶▶▶ 3. 業績予想と取り組み ▶▶▶

- 1) 通期業績予想
- 2) 今後の取り組み
 - ① 出店戦略
 - ② 2016年2月期のテーマ
 - ③ 成長に向けた取り組み

1 通期業績予想

単位：百万円、%

<単体>	2014年2月期		2015年2月期		2016年2月期(予想)		
		売上比		売上比		売上比	前期比
売上高	59,062	100.0	60,274	100.0	72,747	100.0	+ 20.7
売上総利益	12,152	20.6	12,773	21.2	14,592	20.1	+ 14.2
営業利益	652	1.1	413	0.7	516	0.7	+ 24.9
経常利益	623	1.1	520	0.9	570	0.8	+ 9.6
特別損益	△ 4	-	△ 51	-	-	-	-
当期純利益	370	0.6	269	0.4	311	0.4	+ 15.3

● 新規出店：3店予定

福生店	SM店	東京都福生市	2015年3月4日開店
春日部大場店	SM店	埼玉県春日部市	2015年4月10日開店
八王子高尾店	複合店	東京都八王子市	2015年秋開店予定

● 店舗改装：予定なし

● 既存店売上高：+5.0% ⇒ 前期の減少分を取り戻す

② 今後の取り組み ①出店戦略

● 確実な需要が見込める市街地への出店

- ◆ 1都3県(埼玉県・東京都・千葉県・神奈川県)の市街地・人口密集地をターゲットに「ドミナント出店」

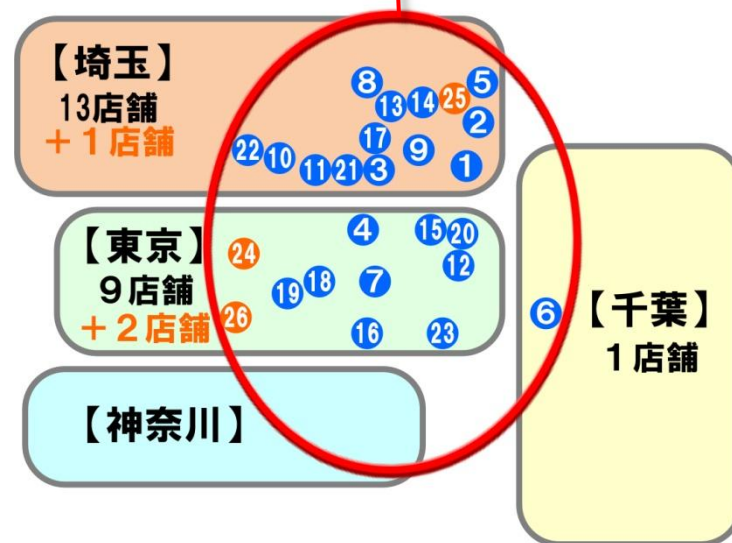
● 一店一店の収益性・効率性・地域性を重視し、独自の出店基準に基づいた無理のない出店

- ◆ 売場構成・品揃え・店舗サービスなど、出店地域にあわせた柔軟な店舗フォーマット

● 新規出店は年間3～4店舗を目標

- ◆ 2016年2月期は、3店舗を出店予定
- ◆ 居抜物件への出店も検討
- ◆ SM・HC複合店の出店

ドミナントエリアの形成



② 今後の取り組み ②2016年2月期のテーマ

「シェア拡大」・・・攻めの姿勢で挑む ～ お客様に圧倒的に支持される店舗づくり

● 「よい商品をより安く」の徹底

◆ 売上総利益率をできる限り低く設定し、客数を「呼び戻す」

⇒ “スーパーバリューは安い”

◆ 「できたて」・「作りたて」・「おいしい」にこだわった生鮮食品の提供

⇒ “スーパーバリューは安いだけじゃない”

◆ SM・HC複合のメリットを活かした売場づくり

⇒ SM店舗でのコモディティ商品の販売強化

● 店舗力の強化

◆ 店舗主導主義に基づく迅速・柔軟・きめ細かい対応(変化に強い)

◆ 常に活気ある売場、圧倒的な品揃え

② 今後の取り組み ③ 成長に向けた取り組み

2016年2月期(20期)・・・成長の第2ステージのスタート

『**変化**』をキーワードに、“強い会社”を目指す

● ボトムアップ

◆ 教育体系の再構築

⇒ 技能・知識中心の教育から、キャリアアップへ

◆ 人財の活性化

⇒ チャレンジする人にはチャンスを与える

◆ パート社員の戦力化

⇒ 能力・実績に基づく評価(社員化)

● 標準化

◆ 店舗主導主義 + チェーンストアオペレーションによる効率化

⇒ 店舗主導主義の強みは残し、大胆な改革を実行する



参考情報



- 1) 店舗の状況
- 2) 新店紹介(品川八潮店)

1 店舗の状況

売場面積	140坪(大宮天沼店)～3,650坪(上尾愛宕店)
駐車場	10台(等々力店)～1,330台(上尾愛宕店)
営業時間	10:00*～20:00(または21:00) *一部店舗は7時または9時

<朝霞泉水店(SM店)>



<飯能店(SM店)>



2 新店紹介

品川八潮店 SM+HC複合店（2014年3月19日開店：居抜き出店）



パトリア品川 外観(1F・2Fに入居)



1F SM 鮮魚売場



1F SM 開店時の様子



2F HC



この資料は投資家の参考に資するため、株式会社スーパーバリュー（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2015年4月22日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。投資を行う際は、投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料に関するお問合せ先



株式会社スーパーバリュー 社長室

TEL : 048-778-3222

E-MAIL: ir@supervalue.co.jp